

Shirley シャーリー (2020)

SHIRLEY

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2024/07/05

公開情報 サンリスフィルム

映倫 PG12

【キャッチコピー】

魔女の毒で
あなたは目覚める

【解説】

「ハンドメイド・テイル／侍女の物語」「透明人間」のエリザベス・モスが、実在の作家シャーリー・ジャクソンを演じる異色の心理サスペンス・ドラマ。“魔女”と呼ばれた作家シャーリーが、実際の女子大生失踪事件に着想を得て新作の執筆に取り組む創作の過程が、現実と虚構が交錯する幻惑的な筆致で描かれていく。共演はマイケル・スタールバーグ、オデッサ・ヤング、ローガン・ラーマン。監督はインディーズ畑を中心に活躍し、長編はこれが4作目となるジョゼフィン・デッカー。

1948年、バーモント州ベニントン。短編『くじ』が大きな話題となったシャーリー・ジャクソン。彼女が新しい長編小説の題材として選んだのは、ベニントン大学に通う18歳の少女ポーラが突如消息を絶った未解決の失踪事件だった。そんな中、夫でベニントン大学の教授でもあるスタンリーは、新居を探していた新任の助手フレッドとその妻ローズを自分たちの家に居候させてあげること。しかし、その提案の裏には、エキセントリックなシャーリーの世話をローズに押し付けたいとの思惑があった。最初は互いに当惑していたシャーリーとローズ。それでもローズの存在が次第にシャーリーに執筆のインスピレーションを与えるようになり、いつしか2人の間に奇妙な絆が芽生えていくのだったが…。

【クレジット】

監督	ジョゼフィン・デッカー	Josephine Decker
製作	エリザベス・モス	Elisabeth Moss
	ジェフリー・ソロス	Jeffrey Soros
	サイモン・ホースマン	Simon Horsman
	スー・ネイグル	Sue Naegle
	サラ・ガビンズ	Sarah Gubbins
	クリスティーン・ヴェイコン	Christine Vachon
	ダビド・イノホサ	David Hinojosa
製作総指揮	マーティン・スコセッシ	Martin Scorsese
	アリソン・ローズ・カーター	Allison Rose Carter
	アリサ・テイガー	Alisa Tager
	シャー・ホーリシュ	Cher Hawrysh
原作	スーザン・スカーフ・メレル	Susan Scarf Merrell
脚本	サラ・ガビンズ	Sarah Gubbins
撮影	シュトゥルラ・ブランド・グロヴレン	Sturla Brandth Grovlen

allcinema

プロダクションデザイン	スー・チャン	Sue Chan	
衣装デザイン	アメラ・バクシッチ	Amela Baksic	
編集	デヴィッド・バーカー	David Barker	
キャスティング	ケリー・バーデン	Kerry Barden	
	ポール・シュニー	Paul Schnee	
音楽	タマル=カリ	Tamar-kali	
音楽監修	ブルース・ギルバート	Bruce Gilbert	
	ローレン・マリー・ミカス	Lauren Marie Mikus	
出演	エリザベス・モス	Elisabeth Moss	シャーリー・ジャクソン
	マイケル・スタールバーグ	Michael Stuhlbarg	スタンリー・ハイマン
	オデッサ・ヤング	Odessa Young	ローズ
	ローガン・ラーマン	Logan Lerman	フレッド